

事業報告

【第2期】

自：平成29年 4月 1日
至：平成30年 3月31日

公益財団法人 石井育英会

事 業 報 告

平成 29 年 4 月 1 日 から平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人石井育英会

1. 事業

【財団運営の概況】

2017年度は、公益認定後の初年度となり第一期目の奨学生6名を迎え給付型奨学金事業の本格的なスタートの年となりました。奨学金給付事業は、経済的な理由で大学進学をあきらめてしまう優秀な学生に対する奨学・援助を目的として設立された当財団の核となる事業であります。マクロ的観点においては、昨今大きな社会問題となっている奨学金返済に絡む個人破産や、それに派生する家庭崩壊などの問題の解決の一つとして給付型奨学金を提供する石井育英会の存在意味の重要性を改めて感じる年でもありました。下半期には、第二期目の奨学生募集を実施し、8名の最終合格を予定しております。育英会では更に奨学生への人間形成、社会経験の場を供給し資金援助以上のソフト面での成果をあげている研修等事業の更なる拡充を見据えながら新しい年度を迎えます。

【奨学金事業】

2017年四月大学入学を遂げた第一期生6名への奨学金給付を行う。各自、月額50,000円の奨学金を半年分300,000円を8月と11月にそれぞれ支給し、今年度合計3,600,000円の指定正味財産を給付型奨学金として給付を致しました。来年度は今年度の2倍を超える奨学生数を受け入れるため、運営の充実のみならず、寄付金の募集についても計画的に実行に移すことが求められます。石井育英会は、2020年度迄に年間40名の奨学生の援助を熟す公益財団として日々向上致します。

【その他の事業】

当財団では、奨学生が将来への確かな目標を持ち、卒業後に大きく社会へ旅立つことを支えるために、社会人との交流の場やビジネススキルの獲得などのソフト面の援助についても重きを置いてきました。具体的には、人間形成を学ぶ場としての「木鶏会」や、社会人としての経営力の基礎を学ぶ場として「MG研修」を用意し奨学生の参加を実現しました。今後更に多彩なセミナー、講演などの機会を提供し、また国際化の加速する日本において、外国人と尊重し合い、互いに支えながら生きていく力を身に着ける機会を設けることも実現してゆきます。

2. 資金調達等の状況

【資金調達の状況】 公益事業用に寄付を受けた財産 12,620,000 円

今年度の石井育英会の建託資金は上記の皆様の個人寄付により文えられてきました。この場をお借りし心よりのお礼を申し上げる次第であります。

石井啓子様
山口淳一様
宮崎淳二様

石井育英会は、設立者である石井和俊会長の30億円の寄付基金を基に運営を致すべく、基金の受け入れ態勢を粛々と整備致しており、税法等のコンプライアンス遵守を成した形を整えることを来期の第一の目標と致します。これまでの通り、財団運営に関する基本的な資金については、大口の寄付金にて賄われるる計画でもありますが、より広い寄付・募金活動を行うことも計画しております。この点は資金調達だけでなく、財団の告知の意味も大きく新聞等メディア媒体を使った方法を駆使することで実現致します。

【設備投資】

- ① 重要な固定資産の取得
該当なし
- ② 重要な設備の新設、増設
該当なし
- ③ 重要な固定資産の売却、除却、滅失等
該当なし

【平成29年度の財産及び損益の状況】

経常収益	3,656,350 円
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,448,473 円
当期経常増減額	△1,448,473 円
正味財産期末残高	9,488,821 円

【重要な契約に関する事項】

契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約の概要
該当なし				

【職員に関する事項】

平成30年3月31日現在における事務局員は以下のとおりです。

職名等	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務長	浦田 征彦	H30.1.1	運営補佐・事務統括	三和ホールディングス社員
事務員	前田 明美	H28.11.1	会計・支払	ITパートナーズ社員

【役員会等に関する事項】

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H29.5.29	決算報告書の承認、評議員辞任・承認	可決
H29.10.16	名称変更と定款の一部変更	可決
H30.3.6	事業計画承認、監事辞任に伴う新監事選任の件	可決

② 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H29.6.7	評議員辞任に伴う新評議員選任、決算報告書の承認	可決
H29.11.10	名称変更と定款の一部変更	可決
H30.3.23	監事辞任に伴う新監事選任の件	可決

③ 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
H29.4.1	異動届 法人等の名称変更の届（公益財団法人 石井財団）
H29.11.14	異動届 法人等の名称変更の届（公益財団法人 石井育英会）

(7) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
該当なし			

2. 役員等に関する事項

平成30年3月31日現在における役員、評議員は以下のとおりです。

役職	氏名	常勤・非常勤	報酬の有無	役職
代表理事(会長)	石井 和俊	常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役会長
理事	宮崎 淳二	非常勤	〃	宮崎淳二税理士事務所 税理士
理事	山口 淳一	〃	〃	税理士法人YCA 代表社員
理事	阿比留 正弘	〃	〃	福岡大学 経済学部 教授
評議員	石井 清悟	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役社長
評議員	川本 惣一	〃	〃	西日本シティ銀行 代表取締役副頭
評議員	立花 秀樹	〃	〃	福岡銀行 常務執行役員
評議員	田邊 俊	〃	〃	田邊法律事務所 弁護士
監事	森 大介	非常勤	無	株式会社ドーガン 代表取締役

平成30年 5月 31日

公益財団法人 石井財団

代表理事 石井 和俊

決 算 報 告 書

【第2期】

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

公益財団法人石井育英会

貸借対照表

平成30年3月31日現在

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,121,711	1,657,965	7,463,746
流動資産合計	9,121,711	1,657,965	7,463,746
2. 固定資産			
(1) その他の固定資産			
一括償却資産	92,160	0	92,160
ソフトウェア	274,950	345,150	△ 70,200
固定資産合計	367,110	345,150	21,960
資産合計	9,488,821	2,003,115	7,485,706
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等	0	29,500	△ 29,500
流動負債合計	0	29,500	△ 29,500
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	29,500	△ 29,500
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	8,963,679	0	8,963,679
指定正味財産合計	8,963,679	0	8,963,679
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	525,142	1,973,615	△ 1,448,473
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	9,488,821	1,973,615	7,515,206
負債及び正味財産合計	9,488,821	2,003,115	7,485,706

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	3,656,321	3,000,000	656,321
指定正味財産振替額	3,656,321	0	3,656,321
受 取 寄 付 金	0	3,000,000	△ 3,000,000
雑収益	29	5	24
受 取 利 息	29	5	24
経常収益計	3,656,350	3,000,005	656,345
(2) 経常費用			
事業費	3,656,321	0	3,656,321
支 払 奨 学 金	3,600,000	0	3,600,000
旅 費 交 通 費	20,270	0	20,270
通 信 運 搬 費	5,436	0	5,436
消 耗 品 費	18,951	0	18,951
雑 費	11,664	0	11,664
管理費	1,448,502	996,890	451,612
減 価 償 却 費	116,280	5,850	110,430
通 信 運 搬 費	32,752	782	31,970
消 耗 品 費	85,540	118,190	△ 32,650
賃 借 料	96,768	0	96,768
租 税 公 課	30,000	113,000	△ 83,000
雑 費	1,087,162	759,068	328,094
経常費用計	5,104,823	996,890	4,107,933
当期経常増減額	△ 1,448,473	2,003,115	△ 3,451,588
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,448,473	2,003,115	△ 3,451,588
法人税、住民税及び事業税		29,500	
当期一般正味財産増減額	△ 1,448,473	1,973,615	△ 3,422,088
一般正味財産期首残高	1,973,615	0	1,973,615
一般正味財産期末残高	525,142	1,973,615	△ 1,448,473
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	12,620,000	0	12,620,000
一般正味財産への振替額	△ 3,656,321	0	△ 3,656,321
当期指定正味財産増減額	8,963,679	0	8,963,679
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	8,963,679	0	8,963,679
III 正味財産期末残高	9,488,821	1,973,615	7,515,206

正味財産増減計算書内訳表

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

科 目	公 益 目 的 事 業		法人会計	内部取引 消 去	合 計
	奨 学 金 給 付 事 業	小 計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取寄付金	3,656,321	3,656,321	0		3,656,321
受取寄付金振替額	3,656,321	3,656,321	0		3,656,321
雑収益	0	0	29		29
受 取 利 息	0	0	29		29
経常収益計	3,656,321	3,656,321	29		3,656,350
(2) 経常費用					
事業費	3,656,321	3,656,321	0		3,656,321
支 払 奨 学 金	3,600,000	3,600,000	0		3,600,000
旅 費 交 通 費	20,270	20,270	0		20,270
通 信 運 搬 費	5,436	5,436	0		5,436
消 耗 品 費	18,951	18,951	0		18,951
雑 費	11,664	11,664	0		11,664
管理費	0	0	1,448,502		1,448,502
減 価 償 却 費	0	0	116,280		116,280
通 信 運 搬 費	0	0	32,752		32,752
消 耗 品 費	0	0	85,540		85,540
賃 借 料	0	0	96,768		96,768
租 税 公 課	0	0	30,000		30,000
雑 費	0	0	1,087,162		1,087,162
経常費用計	3,656,321	3,656,321	1,448,502		5,104,823
当期経常増減額	0	0	△ 1,448,473		△ 1,448,473
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	△ 1,448,473		△ 1,448,473
一般正味財産期首残高	0	0	1,973,615		1,973,615
一般正味財産期末残高	0	0	525,142		525,142
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	12,620,000	12,620,000	0		12,620,000
一般正味財産への振替額	△ 3,656,321	△ 3,656,321	0		△ 3,656,321
当期指定正味財産増減額	8,963,679	8,963,679	0		8,963,679
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	8,963,679	8,963,679	0		8,963,679
III 正味財産期末残高	8,963,679	8,963,679	525,142		9,488,821

財務諸表に対する注記

公益財団法人石井育英会

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定当委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当なし。

(4) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

一括償却資産 ・・・ 3年均等償却

無形固定資産 ・・・ 定額法

(5) 引当金の計上基準

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

該当なし。

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし。

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりとなっている。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
一括償却資産	138,240	46,080	92,160
ソフトウェア	351,000	76,050	274,950
合 計	489,240	122,130	367,110

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし。

9. 保証債務等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりとなっている。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	3,656,321
合 計	3,656,321

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。

16. 重要な後発事象
該当なし。

17. その他
該当なし。

附 属 明 細 書

公益財団法人石井育英会

1. 基本財産及び特定資産の明細
該当なし。
2. 引当金の明細
該当なし。

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日 現 在

公益財団法人石井育英会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使途目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 西日本シティ銀行 渡辺通支店	運転資金として	9,121,711
流動資産合計				9,121,711
(固定資産)	一括償却資産 ソフトウェア	ホームページ 公益会計ソフト	公益目的事業及び法人会計の共有財産 公益目的事業及び法人会計の共有財産	92,160 274,950
固定資産合計				367,110
資産合計				9,488,821
(流動負債)	該当なし			
流動負債合計				0
(固定負債)	該当なし			
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				9,488,821

【役員会等に関する事項】

① 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H29.5.29	決算報告書の承認、評議員辞任・承認	可決
H29.10.16	名称変更と定款の一部変更	可決
H30.3.6	事業計画承認、監事辞任に伴う新監事選任の件	可決

② 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H29.6.7	評議員辞任に伴う新評議員選任、決算報告書の承認	可決
H29.11.10	名称変更と定款の一部変更	可決
H30.3.23	監事辞任に伴う新監事選任の件	可決

③ 届出事項

届出年月日	届出事項（届出先）
H29.4.1	異動届 法人等の名称変更の届（公益財団法人 石井財団）
H29.11.14	異動届 法人等の名称変更の届（公益財団法人 石井育英会）

(7) 許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
該当なし			

2. 役員等に関する事項

平成30年3月31日現在における役員、評議員は以下のとおりです。

役職	氏名	常勤・非常勤	報酬の有無	役職
代表理事(会長)	石井 和俊	常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役会長
理事	宮崎 淳二	非常勤	〃	宮崎淳二税理士事務所 税理士
理事	山口 淳一	〃	〃	税理士法人YCA 代表社員
理事	阿比留 正弘	〃	〃	福岡大学 経済学部 教授
評議員	石井 清悟	非常勤	無	三和ホールディングス(株) 代表取締役社長
評議員	川本 惣一	〃	〃	西日本シティ銀行 代表取締役副頭
評議員	立花 秀樹	〃	〃	福岡銀行 常務執行役員
評議員	田邊 俊	〃	〃	田邊法律事務所 弁護士
監事	森 大介	非常勤	無	株式会社ドーガン 代表取締役

平成30年 5月 31日

公益財団法人 石井財団

代表理事 石井 和俊